

第3章

良好な景観の形成に 関する方針

(法 第8条 第3項)

第1節 村上らしい景観づくりの考え方

第1項 景観づくりの目標像と基本理念

前述の景観特性や課題を踏まえ、魅力ある景観づくりに向けた本計画の目標像を定めます。また、市民がイメージを共有し、村上らしさを守り育てていくための基本理念を以下に掲げます。

【景観づくりの目標像】
美しい自然や歴史・伝統と
暮らしの誇りをきらりと感じさせるまち

【基本理念】

- 私たちは、ブナの森やクマタカが飛ぶ風景をいつまでも輝かせます。
- 私たちは、清流と四季折々の草花が織りなす風景をいつまでも輝かせます。
- 私たちは、夕日が映えるはまなすの丘や笹川流れの風景をいつまでも輝かせます。
- 私たちは、城下町のまち並みや宿場町の風景をいつまでも輝かせます。
- 私たちは、地域の生活文化に根差した集落の風景をいつまでも輝かせます。
- 私たちは、歴史と文化が醸し出す風景をいつまでも輝かせます。



第2項 美しい景観づくりの視点

本市にある良好な景観を後世へ引き継ぎ、景観づくりの目標像を実現するための視点を、以下のように設定します。

(1) 良い景観を守り創り、悪い景観を直し防ぐ

- ・市全域での緩やかな規制誘導による突出した悪い景観創出の防止
- ・良い景観を守り、創っていくための指針となる景観形成基準の設定
- ・市民ひとり一人がより良い景観を目指すための努力義務の設定



(2) 村上らしさを磨き、育てる

- ・村上らしさを伝える山林、河川、海岸等の豊かな自然景観の保全
- ・地域固有の歴史的なまち並み景観の保全・形成
- ・特に重要な景観を有する地区の重点的な景観形成の推進
- ・村上らしさを象徴する眺望景観の保全
- ・市民に親しまれている景観的価値の高い建造物等の保全
- ・今まで受け継がれてきた村上らしい暮らしや生業、伝統行事等の維持・継承
- ・河川や海岸、街道などによる景観の連続性の維持・継承や相互連携

(3) 地域に根差した“本物”の景観づくり

- ・村上らしさの背景となる地域に根差した伝統や生活文化の尊重
- ・伝統的な技法や構法、素材や意匠等における“本物”の追及
- ・画一的な景観にならないような地域固有の景観の育成
- ・周囲の自然・歴史環境と調和する全体としてまとまりのある景観の形成

(4) 市民主体の景観づくりと行政の先導的支援

- ・地域住民が主体となった景観づくりの推進
- ・景観づくりの理解を深めるための情報発信や活動の推進
- ・景観づくりを先導する人材の育成や体制の整備
- ・公共施設等の整備の際の十分な景観配慮

第2節 景観計画区域 (法第8条第2項第1号)

第1項 景観計画区域の設定

景観づくりの視点を踏まえ、本計画の対象となる景観計画区域は、村上市全域とします。また、景観計画区域は、本市の自然環境や市街地の特性、歴史・文化等の地域の実情に応じて、4つの「市街地区域」と3つの「自然環境区域」に区分します。

さらに、村上らしい良好な景観形成を牽引するために、特に重点的・先導的に景観形成に取り組むべき地区を「重点地区」として指定し、よりきめ細かく優先的な景観づくりに努めます。

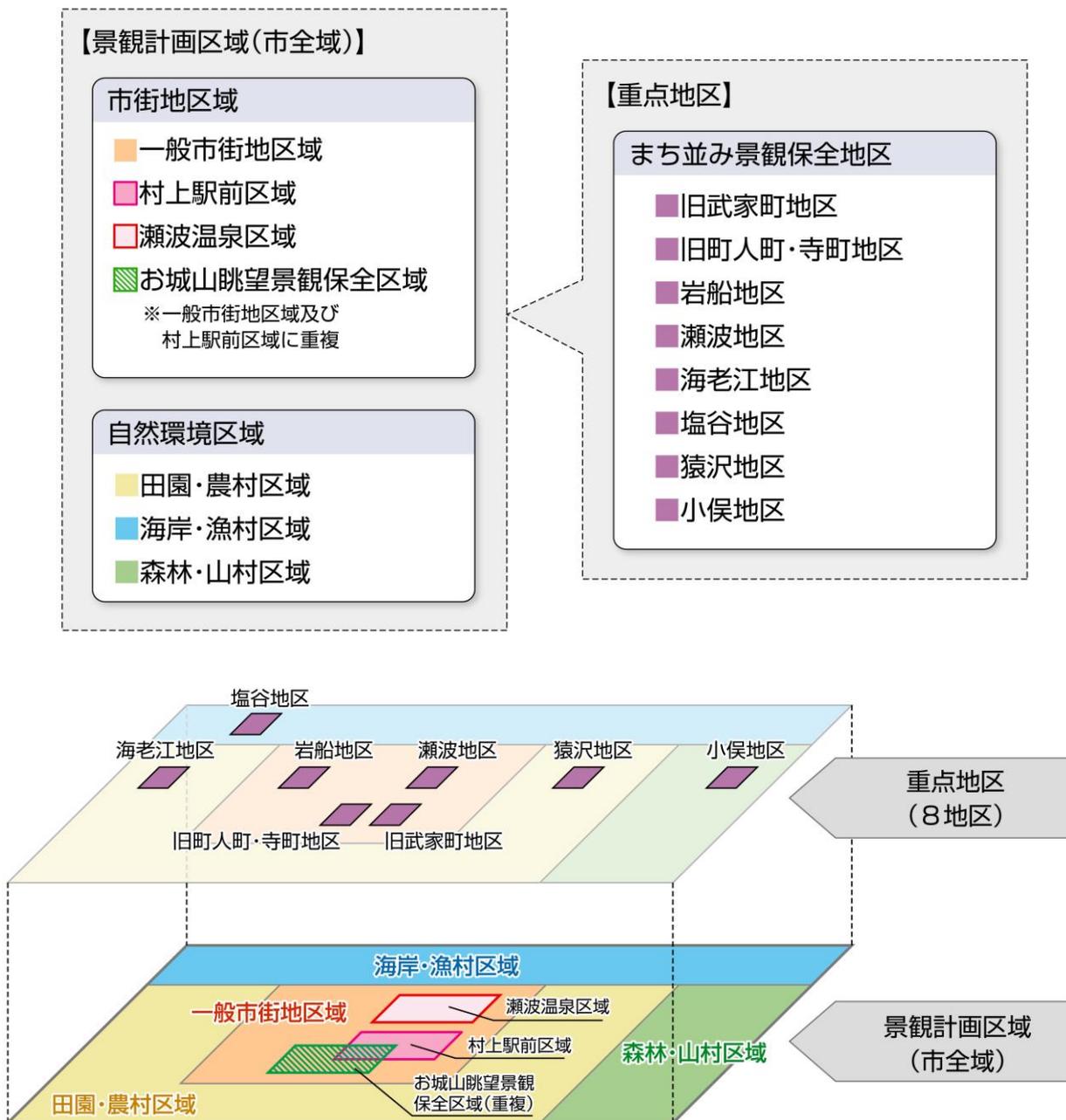
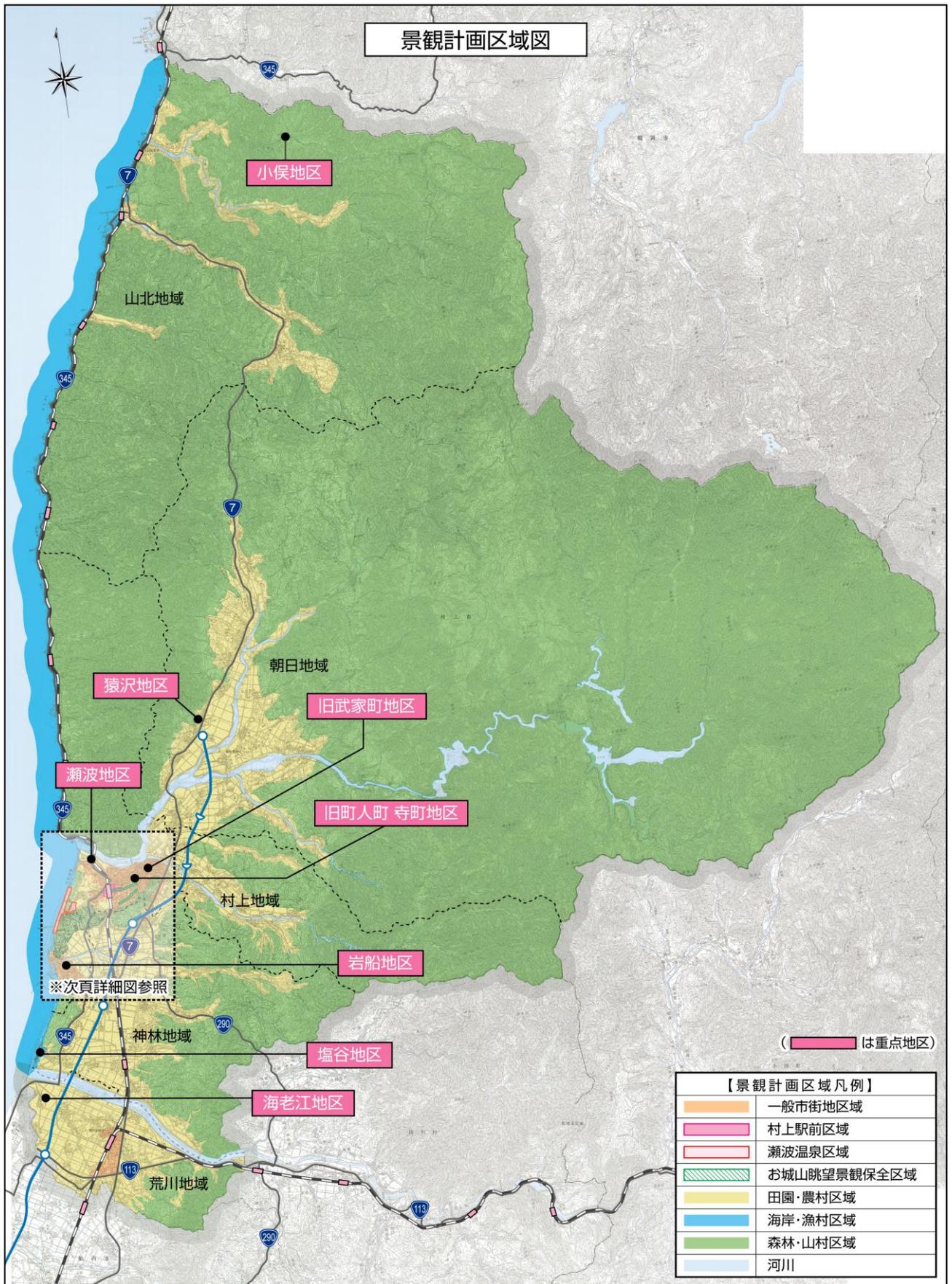
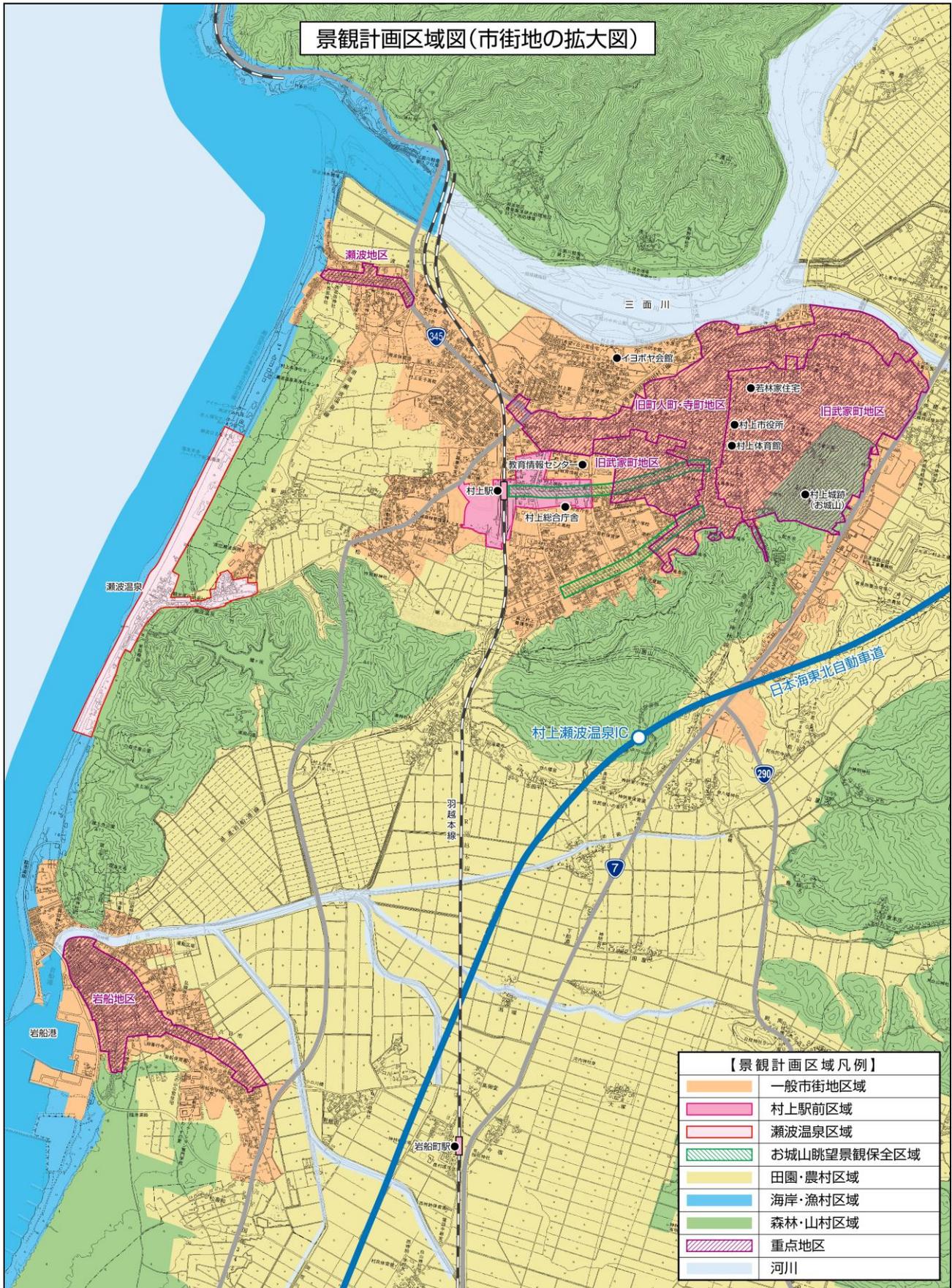


図. 区域設定のイメージ



景観計画区域図(市街地の拡大図)





第2項 景観計画区域における景観形成に関する方針

1 一般市街地区域

1) 区域の概況

一般市街地区域は、用途地域のうち、村上駅前区域と瀬波温泉区域を除いた市街地の区域です。村上市街地では、村上城下町の歴史的まち並みを含む既成市街地と、その縁辺部の新興市街地、幹線道路沿道の商業施設等により形成されています。村上の中心部からは、お城山をはじめとした下渡山や山居山等の山々を望むことができるなど、周囲の自然景観を感じることができます。

岩船市街地では、港町の面影を残す歴史的なまち並みを含み、港湾施設や周辺の住宅地等が市街地を形成しており、荒川市街地では、坂町駅を中心に商業地や住宅地が広がっています。

一方で、既成市街地では高齢化や過疎化等に伴う空地・空家の増加や担い手不足が顕著であり、幹線道路沿道では、周辺環境や後背地の眺望景観を阻害する屋外広告物等も散見されます。

2) 景観の特色

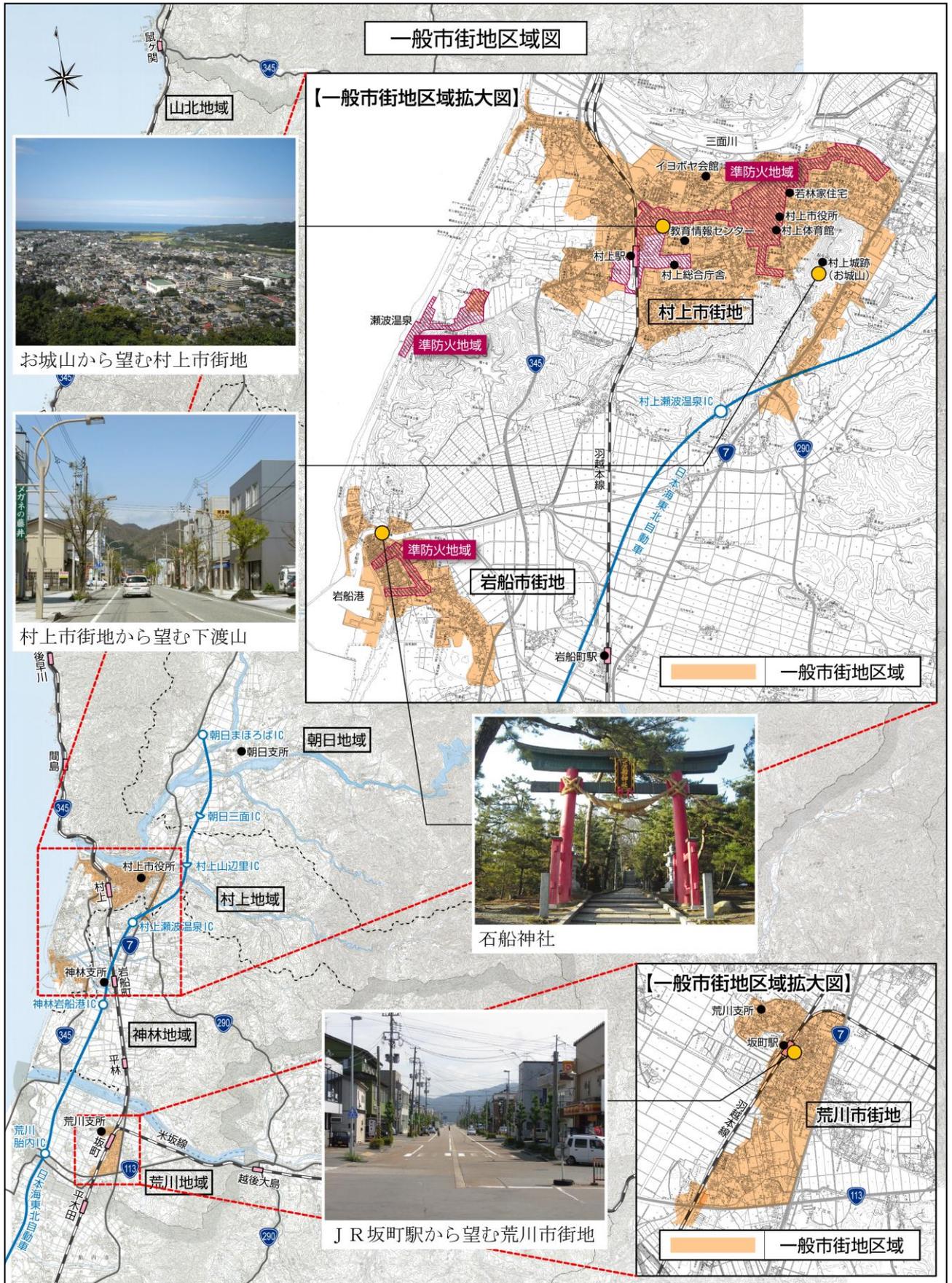
お城山、城下町のまち並み（旧武家町、旧町人町、寺町）、安善小路と黒塚、記念公園（まいづる公園）、鮭公園、石船神社、坂町駅前の市街地 など

3) 基本方針

緑豊かで落ち着いたある市街地景観の形成

4) 個別方針

- 周辺環境への景観配慮による落ち着いたある住環境の形成
- 既存の住宅地や商店街との調和を図り、一体感を感じられる景観の形成
- 幹線道路沿道等における遠景の山々を望む眺望景観の確保や沿道の緑化
- 工業地では緩衝緑地を設けるなど、周辺環境に配慮した景観の形成
- 歴史的な市街地におけるまち並みや建造物等の保全
- 特に重要な建造物等は、周囲の景観形成を先導する貴重な景観資源として、保全・活用に努める
- 祭りや伝統行事等の賑わいを感じさせる活動の維持・継続
- 受け継がれてきた地域固有の暮らしの継承



2 村上駅前区域

1) 区域の概況

村上駅前区域は、駅東側の商業地域及び近隣商業地域の一部と、駅西側の土地区画整理事業実施箇所を含む範囲で、村上駅を中心に周辺の賑わい創出を目指す区域です。村上の玄関口となる駅東側には、村上総合病院や村上地域振興局といった高層建築物が立地しています。駅西側は、村上駅西区画整理事業により、今後の開発余地を残しています。

また、駅前から延びる市道南線からは、村 upper 城下町のシンボルである「お城山」を望むことができます。

2) 景観の特色

村上駅、駅前空間、お城山への眺望景観 など

3) 基本方針

村上の玄関口にふさわしい、
賑わいと風格が感じられるおもてなし景観の形成

4) 個別方針

- 個性と賑わいを感じられる駅前空間の形成
- 緑豊かな街路樹やゆとりのあるオープンスペースの創出
- 公的空間と私的空間に跨る魅力的なセミパブリック空間（ポケットパークなど）の創出
- 建物低層部における賑わいと活力を感じられる憩いの空間の形成
- 建物中高層部における統一感と落ち着きのある景観の形成



3 瀬波温泉区域

1) 区域の概況

瀬波温泉区域は、商業地域と県立自然公園第3種特定地域を含む範囲で、温泉地としての賑わいを形成している区域です。温泉街には高層の宿泊施設等が建ち並び、本市の中で最も高い建物が立地しています。

石油掘削中に熱湯が噴出した温泉地には、源泉やぐらを中心に噴湯公園が広がり、豊富な湯量を誇ります。砂浜の松林が続く瀬波海岸に面しており、日本海に沈む絶景の夕日を望むことができます。

2) 景観の特色

瀬波温泉街、噴湯公園、瀬波海岸、砂浜と松林、セナミスミレ、ハマナス など

3) 基本方針

村上を代表する温泉地として、
潤いと安らぎを与えるおもてなし景観の形成

4) 個別方針

- 観光客と住民の双方が散策し、楽しむことができる環境づくり
- 主要な通りにおける植栽、賑わいづくり
- 温泉噴湯場を活かした景観づくり
- 周囲の海岸や松林等の自然環境の保全
- 隣接する日本海への眺望景観に配慮し、全体として潤いのある景観の形成
- セナミスミレをはじめとする貴重な海浜植物等の保全
- 松林と砂浜が一体となった砂丘の海岸線の維持・保全

4 お城山眺望景観保全区域

1) 区域の概況

お城山眺望景観保全区域は、市道南線と一般県道村上神林線の沿道で、村上城下町のシンボルであるお城山の眺望景観を保全する区域です。一般市街地区域と村上駅前区域に重複し、各区域の景観づくりと合わせてお城山への眺望景観の保全を図ります。

村上城下町への玄関口となる村上駅前及び山居町交差点からお城山へ向かう通りで、正面にお城山を望むことができるとともに、沿道には街路樹が立ち並び、緑豊かな景観を形成しています。

一方で、電柱・電線類をはじめ、屋外広告物などの眺望景観を遮る工作物等も散見されます。

2) 景観の特色

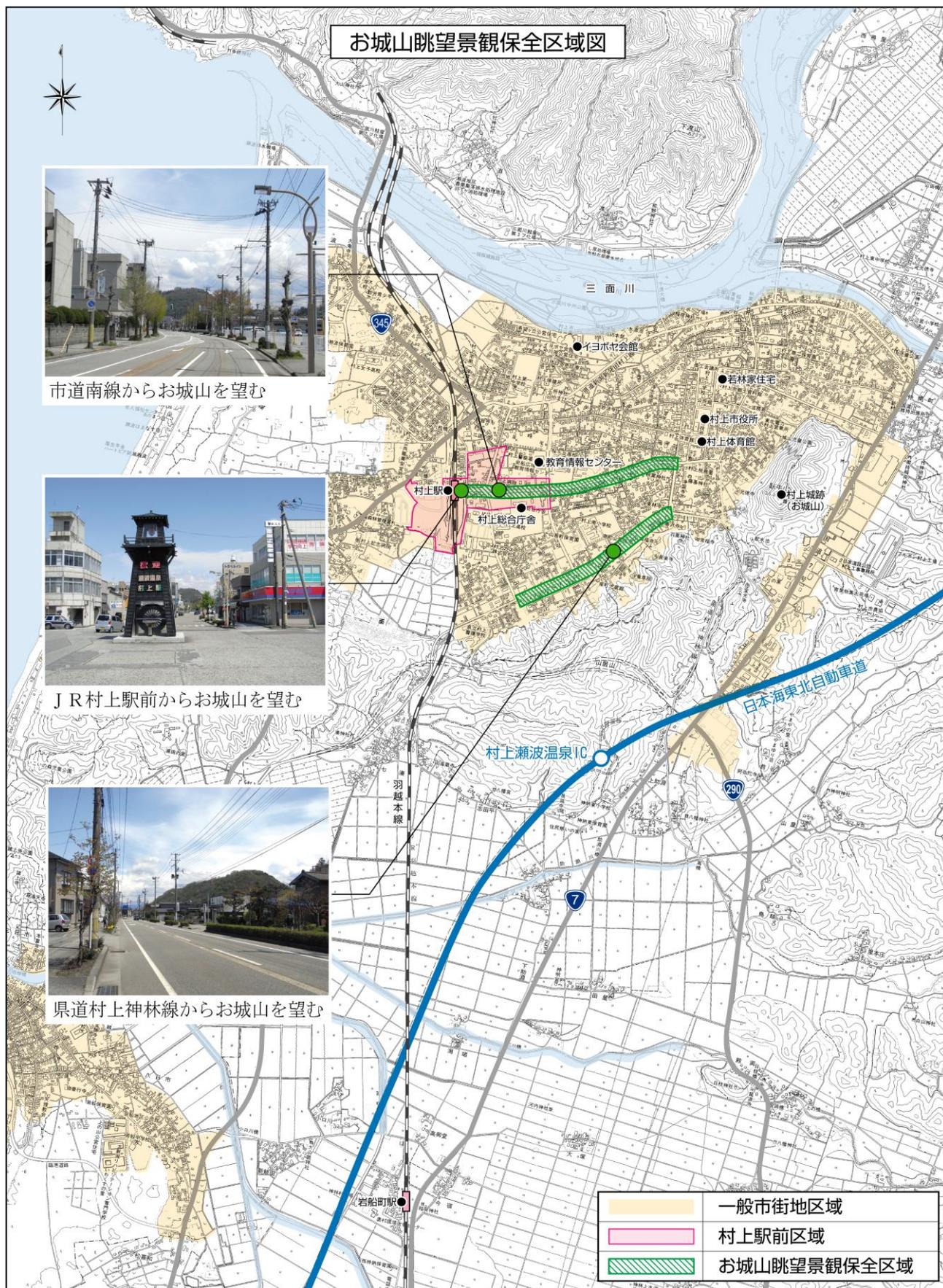
お城山への眺望景観、沿道景観、街路樹 など

3) 基本方針

“お城山”を望むシンボル通りの形成

4) 個別方針

- 沿道のどこからでも村上城下町のシンボル“お城山”を望めるような眺望景観の確保
- 建築更新に合わせた建物の高さや壁面線の統一によるスカイラインの形成
- 色彩等の形態意匠の配慮によるまとまりのあるまち並み景観の形成
- 無電柱化等の検討等も含め、屋外広告物の集約化や工作物等の景観配慮によるすっきりとした沿道景観の形成
- 宅地内緑化や街路樹等による潤いのある緑豊かな道路空間の形成



5 田園・農村区域

1) 区域の概況

田園・農村区域は、平野部の農地と周辺の集落が形成されている区域です。遠く朝日連峰の山並みを背景とし、山裾の平野部にはハサ木や屋敷林等の原風景と豊かな田園景観が広がるほか、日本一の生産高を誇る荒川のクロッカス畑や北限の茶処である村上茶の茶畑など、色とりどりの田園景観を各所で見ることができます。

また、村上城下から鶴岡城下に至る出羽街道をはじめとする街道沿いの宿場町など、今でも歴史的な面影を残す集落が点在しています。

一方で、集落においては高齢化や過疎化等に伴う空地・空家の増加や担い手不足が顕著であり、周辺部では耕作放棄地の増加などの課題を抱えています。

2) 景観の特色

荒川、三面川、種川、中州公園、お幕場森林公園・大池公園、ハサ木と田園風景、茶畑、高平の畑、ユリ・クロッカス等の花卉栽培、水辺の学校（桜並木）、猿沢宿、北中宿など

3) 基本方針

豊かな自然と故郷が感じられる田園景観の形成

4) 個別方針

- 一体的な広がりのあるまとまった農地の保全
- 地域住民の原風景である田園景観の保全
- 地域固有の文化や暮らしなどの維持・保全
- 周辺環境への景観配慮による落ち着いた集落景観の形成
- 遠くから眺められることを意識した集落の背景となる眺望景観の形成
- 歴史的建造物等の保全を図り、周囲の自然や歴史性に配慮した景観の形成
- 祭り・神楽や伝統行事等の賑わいを感じさせる活動の維持・継続
- 受け継がれてきた地域固有の暮らしの継承



6 海岸・漁村区域

1) 区域の概況

海岸・漁村区域は、日本海に面する海岸部や漁港と、周辺の集落が形成されている区域です。瀬波笹川流れ栗島県立自然公園にも指定されている区域で、50kmにも及ぶ海岸線には、国指定名勝・天然記念物である笹川流れをはじめ、環境省による「快水浴場百選」にも選定された砂浜と松林が続く瀬波海岸など、自然豊かな海岸景観を形成しています。

また、古くから漁港としても栄えており、中浜、府屋、寝屋、脇川、桑川といった多くの漁港や岩船の商港など、船だまりや舟小屋、細い路地・小路といった漁港漁村の風景や、北前船の歴史が感じられるまち並みが残っています。

一方で、集落においては高齢化や過疎化等に伴う空地・空家の増加や担い手不足が顕著であり、周辺部では海岸の浸食等の課題を抱えています。

2) 景観の特色

笹川流れ、瀬波海岸、塩谷海岸、岩船港、寝屋漁港、鳥越山と洞窟、岩ユリ、三面川河口の多岐神社、塩谷のまち並み など

3) 基本方針

日本海が育む自然・歴史・文化が感じられる海岸景観の形成

4) 個別方針

- 海岸線や砂丘地、砂浜、松林等の維持・保全
- 貴重な海浜植物の保全と白砂青松が広がる豊かな砂丘地景観の創出
- 海岸の浸食やそれに伴う越波対策の推進
- 漁港や舟小屋等に代表される趣のある漁村景観の保全
- 周辺環境への景観配慮による落ち着いた集落景観の形成
- 歴史的建造物等の保全を図り、周囲の自然や歴史性に配慮した景観の形成
- 祭りや伝統行事等の賑わいを感じさせる活動の維持・継続
- 受け継がれてきた地域固有の暮らしの継承



7 森林・山村区域

1) 区域の概況

森林・山村区域は、朝日連峰をはじめとした山々と周辺の集落が形成されている区域です。本市の面積の大部分が該当し、磐梯朝日国立公園に指定されている区域を含み、山熊田溪谷などの豊かなブナ林をはじめとした雄大な自然景観を望むことができます。

また、出羽三山詣などで賑わった出羽街道には、大沢峠の石畳や中継の一里塚といった歴史的遺構や、日本国の麓に位置する小俣宿などの歴史的風情を感じる集落が残っています。

一方で、集落においては高齢化や過疎化等に伴う空地・空家の増加や担い手不足が顕著であり、周囲の自然環境では管理されない荒廃地の増加などの課題を抱えています。

2) 景観の特色

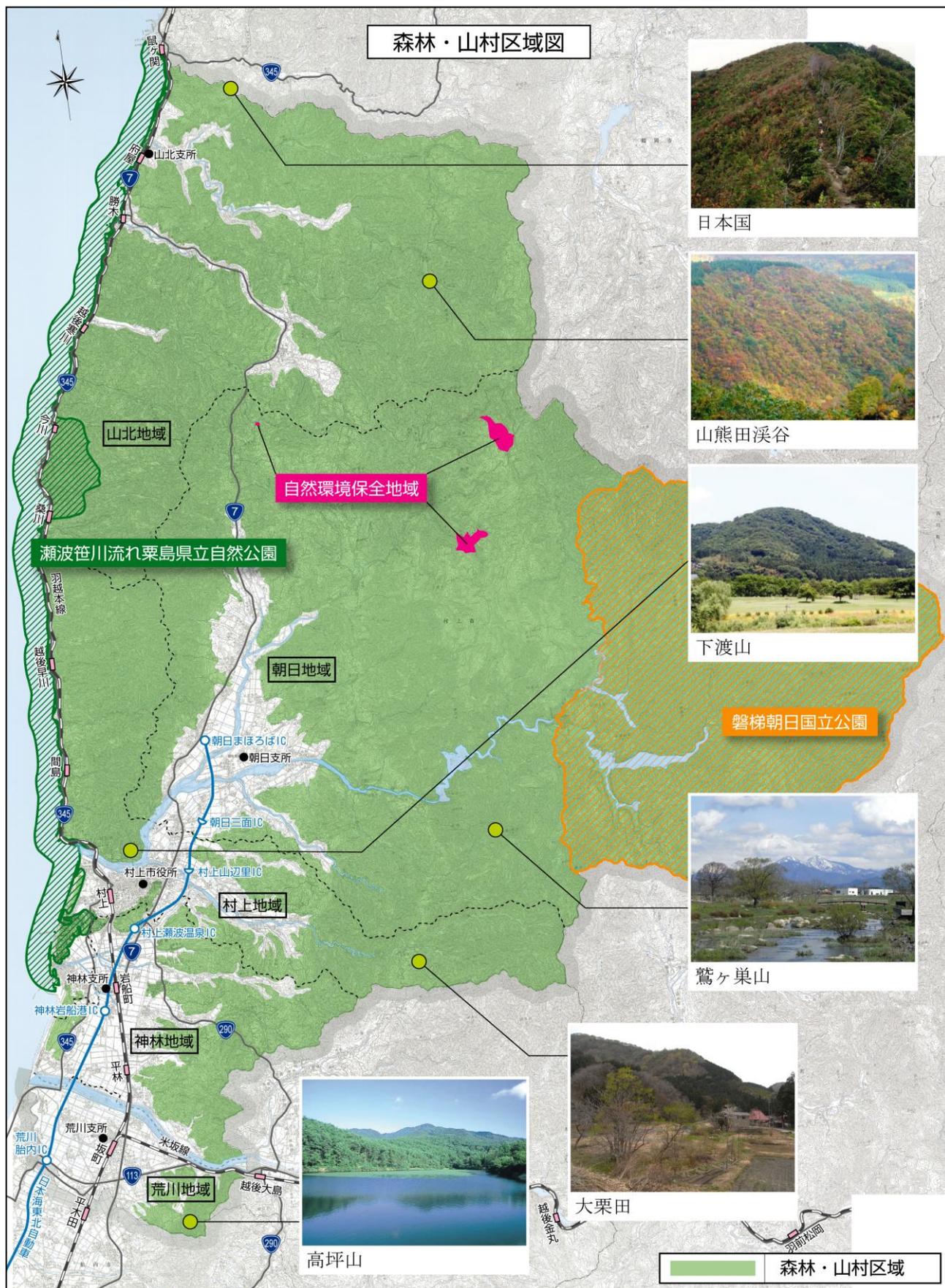
磐梯朝日国立公園、平林城跡、日本国、山熊田溪谷、高坪山、鷲ヶ巣山、下渡山、出羽街道、大沢峠の石畳、中継の一里塚、鈴ヶ滝、鳴海金山、小俣宿 など

3) 基本方針

四季折々の雄大な自然が感じられる森林・山村景観の形成

4) 個別方針

- 四季折々の美しさが感じられる豊かな山林景観の保全・継承
- 遠くから眺められることを意識した集落の背景となる眺望景観の形成
- 周辺環境への景観配慮による落ち着いた集落景観の形成
- 歴史的建造物等の保全を図り、周囲の自然や歴史性に配慮した景観の形成
- 祭り・神楽や伝統行事等の賑わいを感じさせる活動の維持・継続
- 受け継がれてきた地域固有の暮らしの継承



第3節 重点地区

第1項 重点地区の指定

重点地区は、景観計画区域のうち特に重点的・先導的な景観形成に取り組む地区を、下記の視点から選定します。

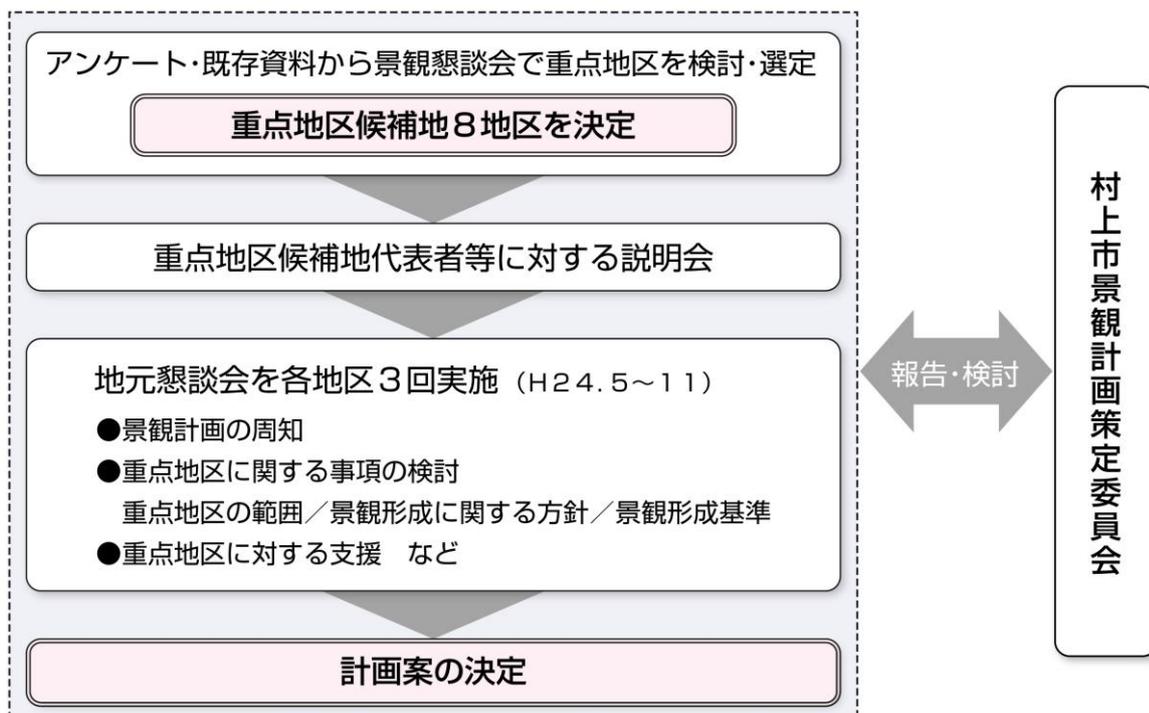
重点地区においては、各地区の景観特性に応じた「景観形成に関する方針」、「景観形成基準」などを定め、きめ細かな景観誘導を図ります。これにより、受け継がれてきた地域の歴史・文化・風土を守り、後世へ継承していくとともに、魅力的な景観の保全・創出による地域価値の向上、及び地域住民の誇りの醸成を目指します。

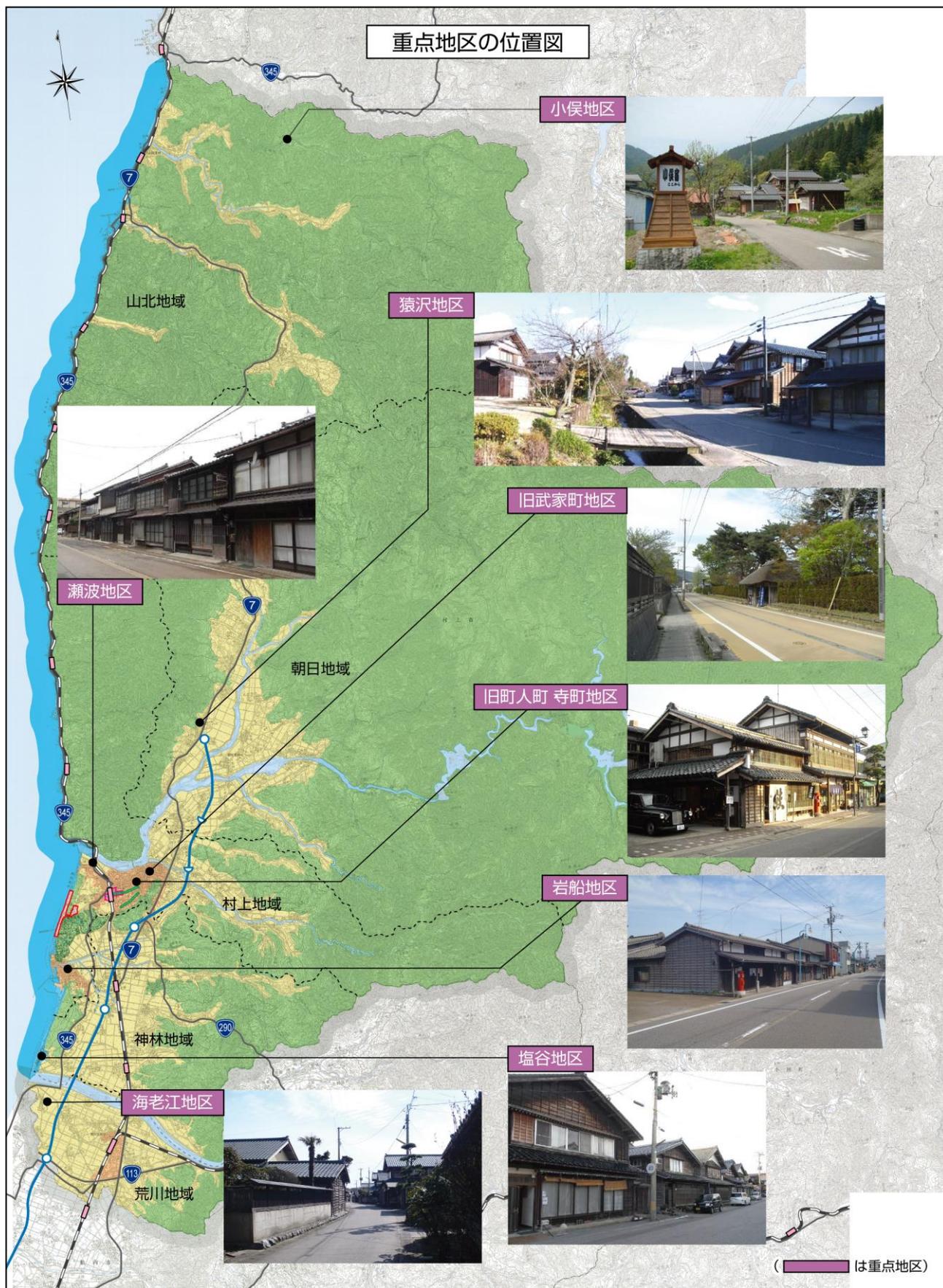
なお、重点地区においては、地域の主体的な景観形成を推進するため、地元の要望や意向を踏まえ、適宜協議しながら進めていくものとします。

【重点地区選定の視点】

- 地域の歴史、文化、風土等の特色を色濃く残し、後世に渡って守り継がれるべき景観を有する地区
- 村上市の顔となり、イメージを向上するようなまち並み景観を有する地区
- 市民に親しまれ、若しくは来訪者が頻繁に往来する拠点・軸線となり、観光・交流資源としても特段の景観形成が望まれる地区
- 地元が主体となり、重点的な景観形成に取り組む要望のある地区
- その他、特に重点的かつ先導的な景観形成が必要と認められる地区

【重点地区の検討プロセス】





第2項 重点地区における景観形成に関する方針

1 旧武家町地区

1) 区域の概況

旧武家町地区は、江戸時代のまち並みを骨格とした歴史的な雰囲気が残る住宅地です。明治時代以降、堀の埋め立てや土塁の撤去とともに敷地の細分化、一般住宅化が進み、茅葺の武家住宅も徐々に減少していきました。そんな中で、国指定重要文化財若林家住宅の保存修理工事を契機に、住民の間で武家住宅に対する関心が高まり、平成2年には伝統的建造物群保存対策調査が実施されました。

平成12年には「村上市歴史的景観保全条例」を制定し、生垣の設置や住宅の修景等による、緑豊かな景観づくりが進められています。連続した生垣景観と屋敷構えが特徴的であり、落ち着きのある佇まいの中に、村上城下町の歴史と風格が感じられます。

旧武家町地区では、現在の景観形成地区と、同じく旧武家町である飯野地区の範囲を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【旧武家町地区の建造物の特徴】

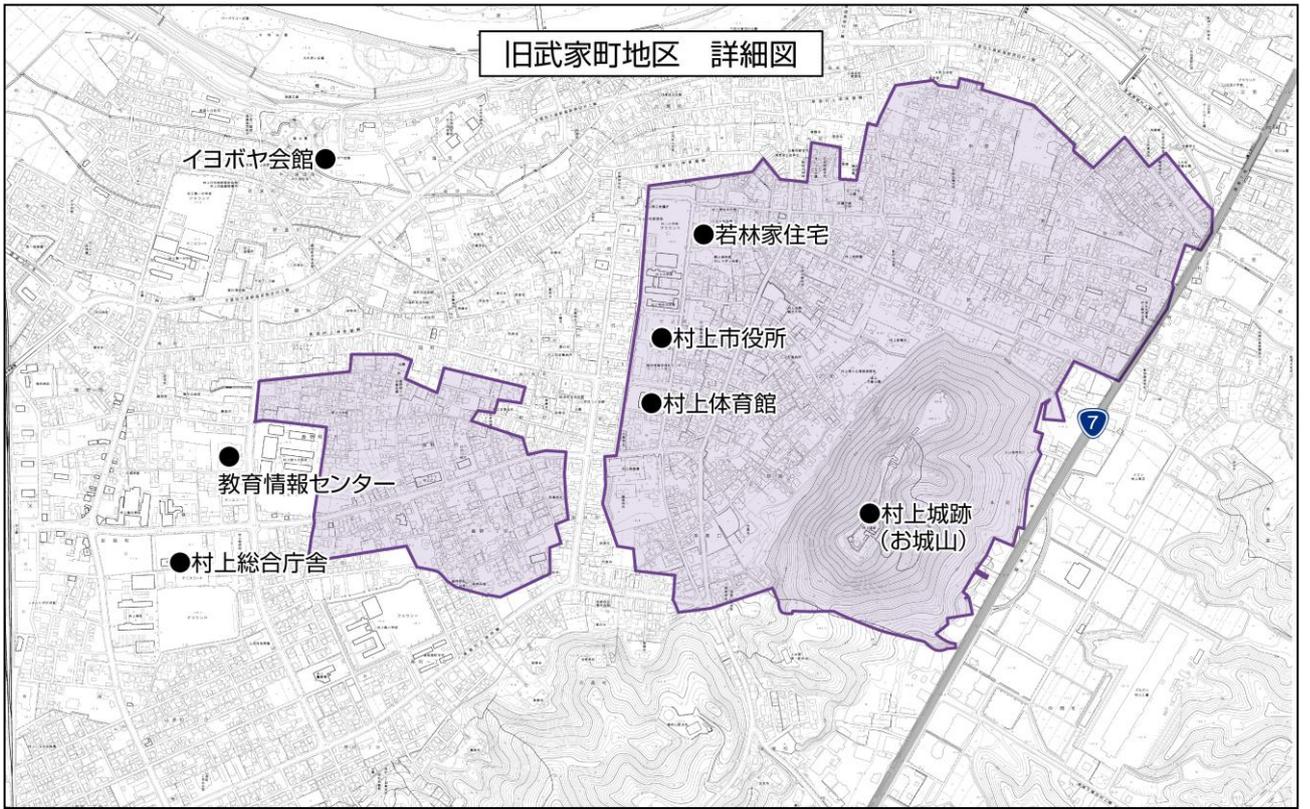
生垣と前庭や空地のある屋敷型の配置形態、寄棟・切妻・入母屋造の平入の家屋、武家屋敷、瓦葺、下見板張り、白壁の小壁 など

3) 基本方針

村上城下町の旧武家町の雰囲気が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 村上城下町のシンボルとなるお城山の保全
- 旧武家町のまち並みの骨格となる生垣景観の保全・形成
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 生垣景観を維持するための清掃活動をはじめ、景観資源の維持管理や地域の活力となる催事等の地域活動の推進



旧武家町の雰囲気を感じられる景観



生垣のある通り



武家屋敷



お城山 (臥牛山)

2 旧町人町・寺町地区

1) 区域の概況

旧町人町・寺町地区は、城下町時代の地割や道幅が良好に残っており、歴史的な雰囲気を感じることができます。商人町にあたる大町・小町や、様々な職業の人々が居住した庄内町・久保多町などでは、通り土間を持つ伝統的な町家様式の建造物が多く現存し、寺院が軒を連ねる寺町などでは、国の有形文化財に登録されている建造物も複数存在します。

また、各町内が村上大祭に曳き出される「おしゃぎり」を保有し、祭礼による住民同士の結びつきが強く、伝統行事を通じた町内活性化への意欲も高く、市民による「町屋再生プロジェクト」や「黒塀プロジェクト」といった景観づくりの取り組みも行われています。

旧町人町・寺町地区では、村上大祭のおしゃぎりの巡行路であり、歴史的まち並みの残る旧町人町と寺町の範囲を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【旧町人町・寺町地区の建造物の特徴】

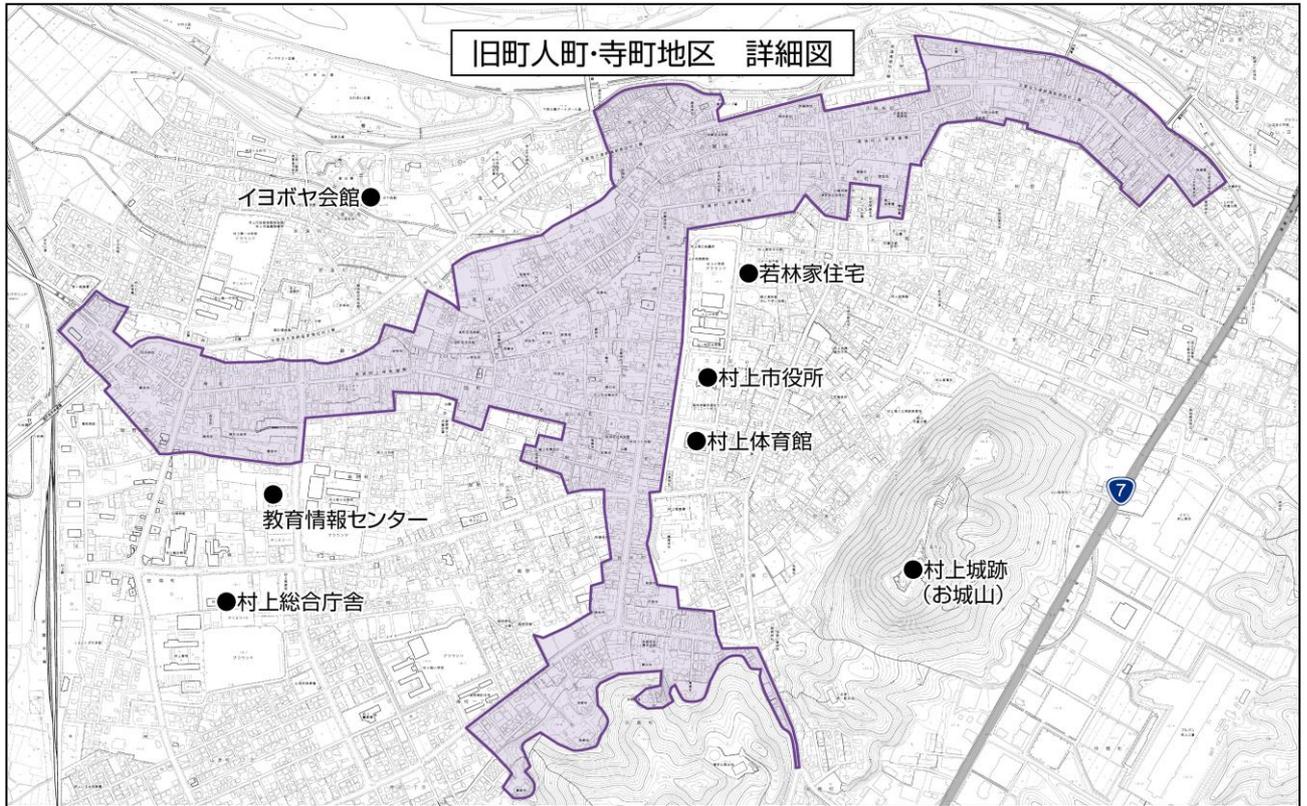
間口が狭く奥行きが深い切妻造・平入の町家、せがい造、深い軒・庇、格子、下見板張り、黒塀、路地・小路 など

3) 基本方針

村上城下町の町人町・寺町として栄えた
伝統的なまち並み景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 町家の再生や黒塀による修景など、景観の保全形成に寄与する市民活動の推進
- 村上大祭や人形さまめぐり等の地域の活力となる祭事・催事の維持・継続による賑わいの創出



大町のまち並み



庄内町のまち並み



寺町の黒塀



寺町の雰囲気を感じられる景観

3 岩船地区

1) 区域の概況

岩船地区は、趣のある路地・小路を残す漁師町の雰囲気とともに、石川の河口に位置する港町であり、北前船の寄港地として栄えたかつての面影が感じられます。

江戸時代、岩船町は新潟から村上城下に至る街道「浜通り」の宿場として発達し、江戸時代中期以降は廻船業の発達により港を通じた商品取引が活発に行われました。岩船港は村上領内のみならず、出羽米沢方面への物資流通港としても利用され、村上藩の沖の口番所が設置されていました。

現在も街道沿道に源内塾をはじめとする歴史的建造物が残るほか、岩船のシンボルである石船神社や脇坂小路や地蔵六平小路など、多くの歴史的な景観資源を有しています。遠景の朝日山系を背景とした石川河口左岸の船だまりの風景は、漁師町の魅力を醸し出しています。

岩船地区では、旧街道及び岩船まつりのおしゃぎり巡行路沿道と、周辺の歴史的な雰囲気が感じられる一体的な範囲を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【岩船地区の建造物の特徴】

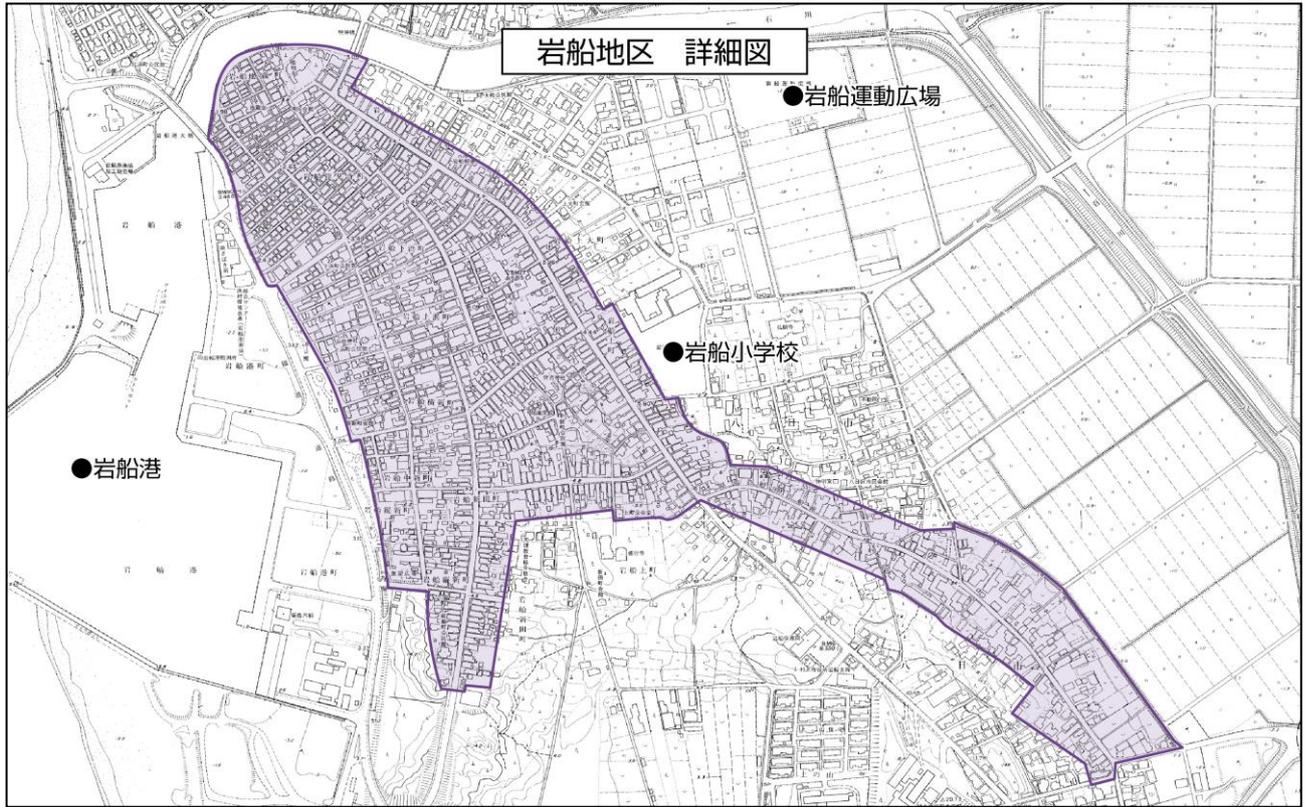
切妻造・妻入又は平入の町家、表側が平入・奥が妻入りの町家、せがい造、板張り、路地・小路 など

3) 基本方針

北前船により栄えた港町・漁師町としての
歴史が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 港町・漁師町の風情が感じられる路地・小路と一体となった景観の保全・形成
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 岩船まつりをはじめとする地域の活力となる祭事・催事や景観づくりに寄与する地域活動の推進



切妻造・表が平入、奥が妻入の町家



港町・漁師町の風情が感じられる路地



石川河口の船だまり



対岸から眺める岩船地区

4 瀬波地区

1) 区域の概況

瀬波地区は、塩谷・岩船から村上城下へ北上する浜通りが経由する港町であり、街道の宿場町とともに、村上城下の物資出入口としても発達しました。

村上周辺の海岸沿いの集落では、切妻造の妻入りの集落が多いのに対し、城下町村上の外港として栄えた瀬波地区では、旧町人町同様に間口が狭く奥行きが深い切妻造・平入の町家が軒を連ねています。まち並みは三面川と平行な街道の両側に展開し、海岸部に向かって続いています。

瀬波地区では、瀬波大祭のおしゃぎり巡行路でもある旧街道沿道の範囲を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【瀬波地区の建造物の特徴】

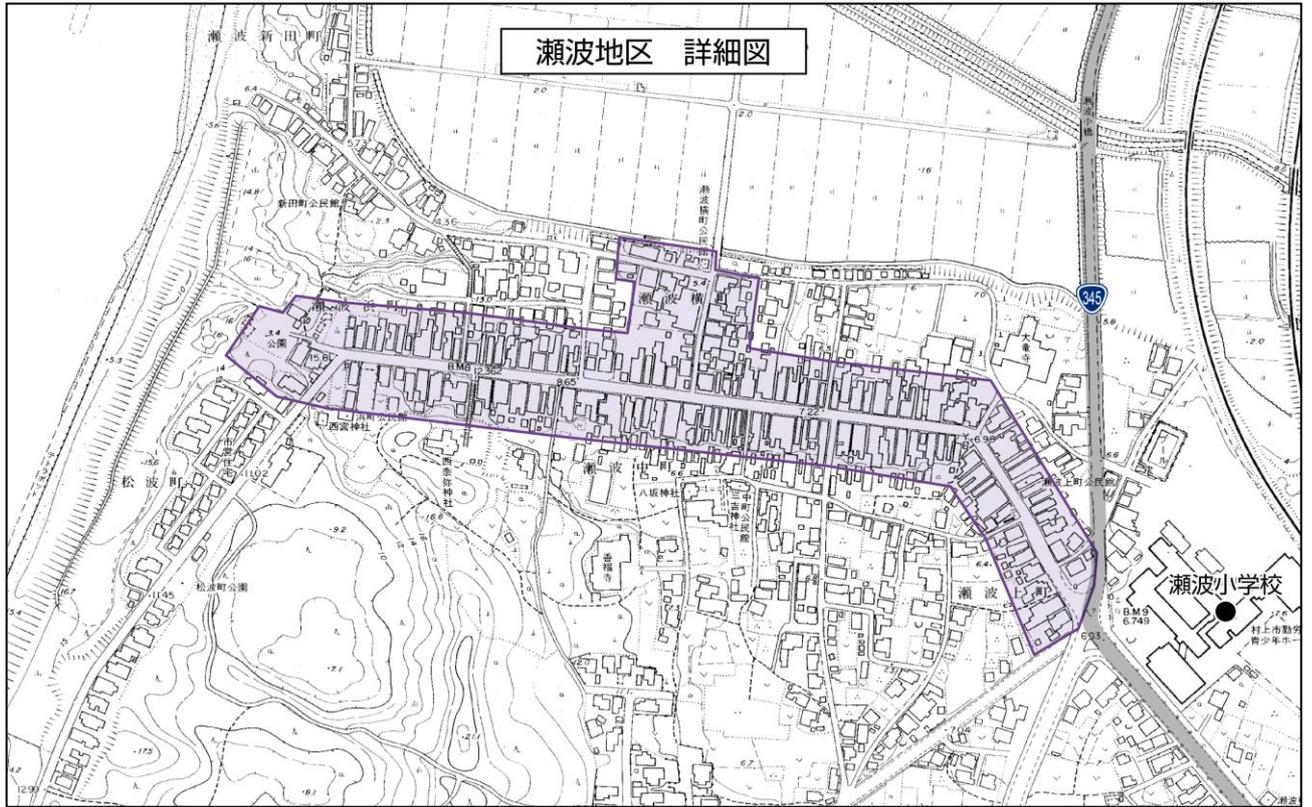
間口が狭く奥行きが深い切妻造・平入の町家、せがみ造、深い軒・庇、格子、下見板張り、路地・小路 など

3) 基本方針

瀬波大祭の舞台にふさわしい、風情あるまち並み景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 瀬波大祭をはじめとする地域の活力となる祭事・催事や景観づくりに寄与する地域活動の推進
- 地区のシンボルとなる貴重な樹木や海岸景観等の保全を図り、潤いある景観の形成



間口が狭く奥行きが深い切妻造・平入の町家



瀬波地区のまち並み



西奈彌神社



大竜寺の銀杏

5 海老江地区

1) 区域の概況

海老江地区は、北前船により栄えた湊町としての面影を残し、日本海らしい下見板張りの外壁に加え、切妻造の家並みが特徴です。

江戸中期には2万石の陣屋が置かれ、今でも陣屋小路と呼ばれる道が残っています。かつては旧胎内川の本流が海老江地区の西側を流れており、水量豊富な良港として栄えましたが、明治20年落堀川の開削で水が少なくなり、湊としての機能を失いました。

海老江地区では、集落全体を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【海老江地区の建造物の特徴】

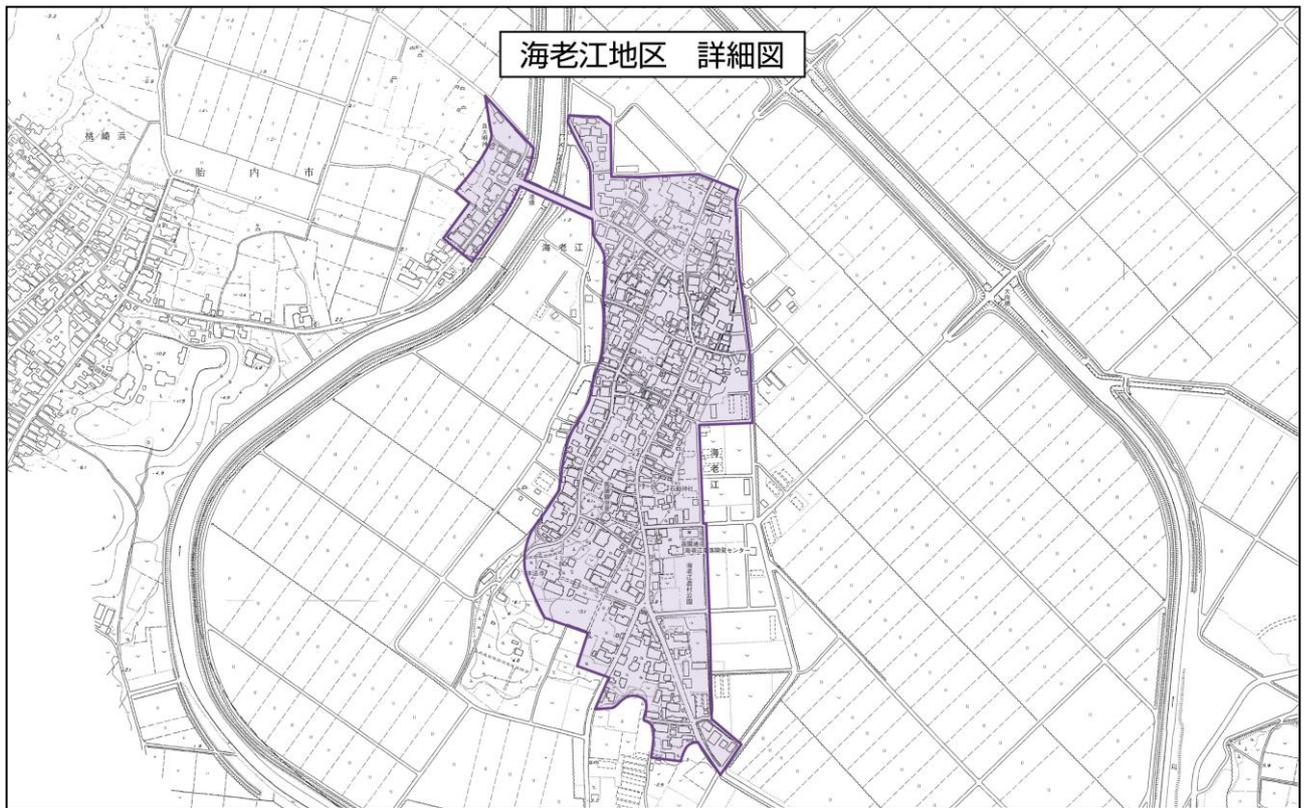
切妻造・妻入又は平入の町家、板張り、蔵、生垣 など

3) 基本方針

北前船により栄えた湊町としての歴史が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 地域の風情を感じさせる陣屋小路をはじめとする小道等と一体的な景観の形成
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 隣接する桃崎浜等との連携による広域的な景観の形成



海老江地区のまち並み



生垣と切妻造の町家



板張りの蔵



本法寺山門

6 塩谷地区

1) 区域の概況

塩谷地区は、浜街道の宿場町として、また北前船の寄港地として栄えた湊町であり、今でも多くの町家が残っています。

江戸時代、荒川河口の塩谷は海老江・桃崎浜とともに荒川三湊と呼ばれ、活発な交易活動の中で醸造業や廻船業のほか、大工・船大工・桶屋などの手工業も栄えました。塩谷集落は、港で栄えた往時の文化や祭りなどの伝統行事に対する強い愛着と誇りを持っています。

また町内の結びつきも強く、地域活性化への意欲も高まっています。「塩谷活性化協議会」による町家散策、出格子の再生などのまち並み再生、「神輿保存会」による神輿巡行、「塩谷基地」による地域の歴史や習慣などの学習活動、「円福寺保存会」による文化財の保存活動など、様々な取り組みが行われています。

塩谷地区では、歴史的まち並みが残る集落部分を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【塩谷地区の建造物の特徴】

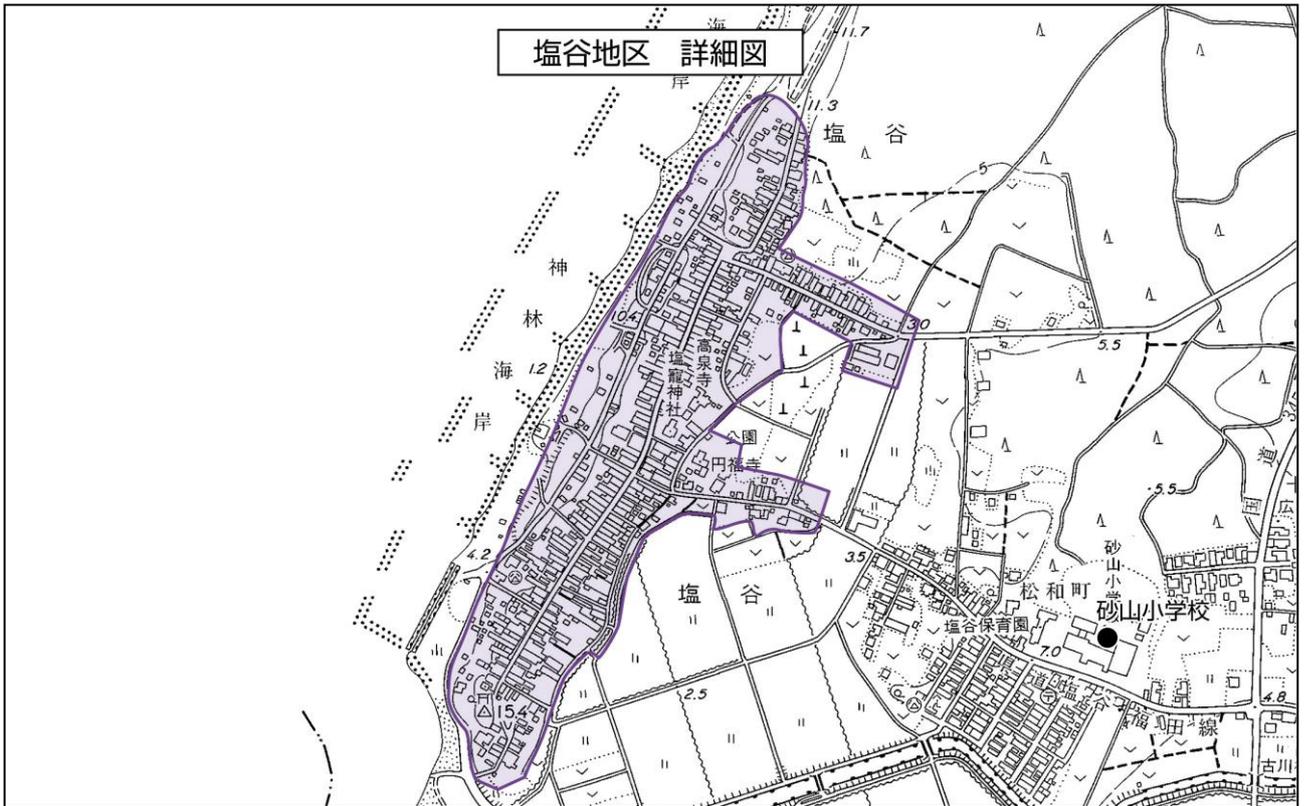
切妻造・妻入の町家、平入の下屋、下見板張り、格子 など

3) 基本方針

浜街道の宿場町として、また北前船の寄港地として栄えた湊町の歴史が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 集落に親しまれている白砂青松の海岸や稲荷山からの眺望など、歴史的まち並みと海岸が一体となった景観の形成
- 集落の清掃・除草活動をはじめ、景観資源の維持管理や地域の活力となる祭事・催事等の地域活動の推進



切妻造・妻入のまち並み



塩谷地区で行われたイベントの様子



稲荷山展望台から眺めるまち並み



稲荷山展望台から眺める海岸

7 猿沢地区

1) 区域の概況

猿沢地区は、高根川、三面川の水運と出羽街道という交通の要衝に位置し、出羽三山詣で賑わった宿場町です。南北にオモテミチと呼ばれる旧出羽街道が通り、その両側に切妻造の妻入りの家並みが並んでいます。猿沢には数件の旅籠がありましたが、民家でも半農半宿で街道を通る多くの旅人を受け入れていました。

昭和 13, 14 年の大火の後に再建されたまち並みとともに、オモテミチのほぼ中央に流れる「前の川」は防火や給水のために人の手によって引き入れられたもので、一体的な景観を形成しています。

猿沢地区では、旧街道沿道の範囲を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【猿沢地区の建造物の特徴】

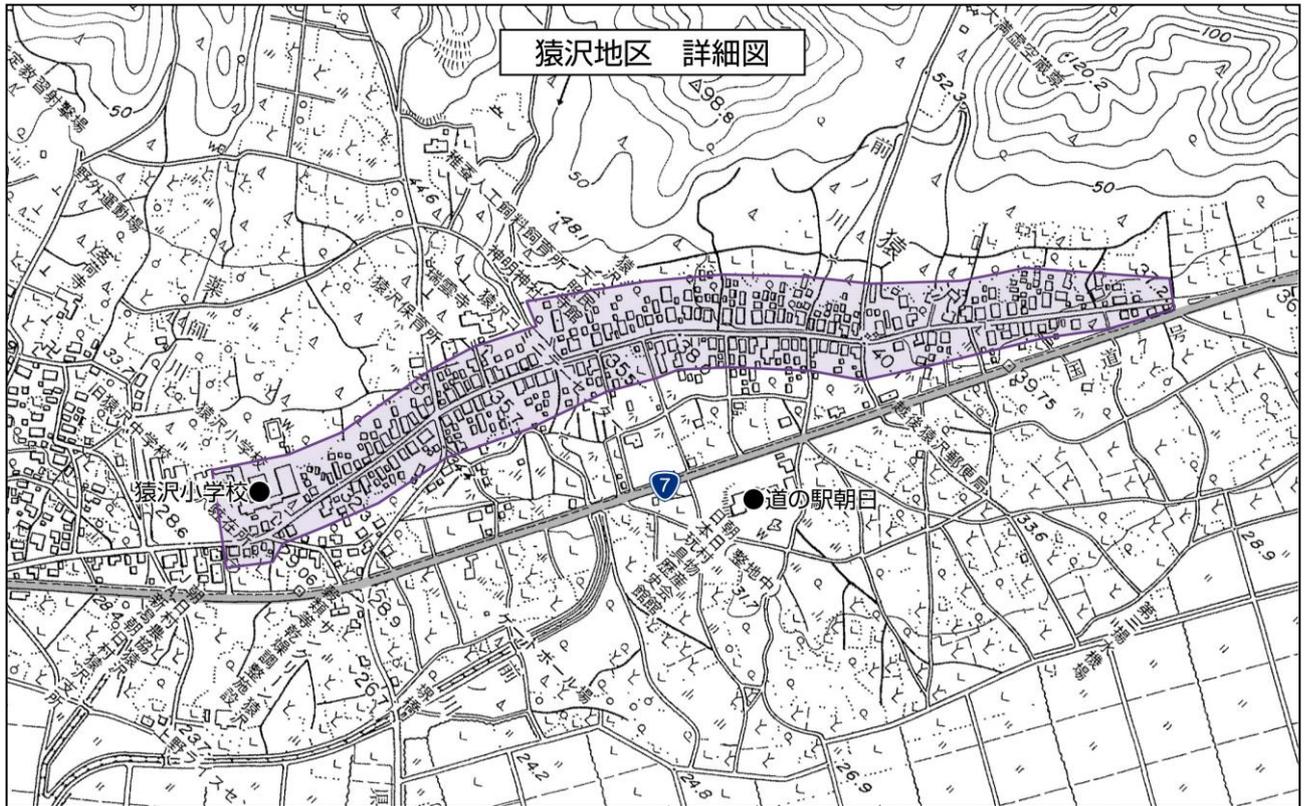
切妻造・妻入の町家、平入の下屋、せがい造、下見板張り、格子 など

3) 基本方針

出羽街道の宿場町としての歴史が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

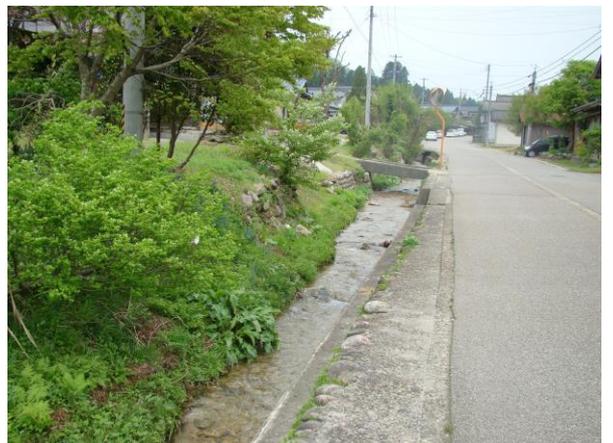
- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- 集落に親しまれている前の川の保全・再生により、歴史的まち並みと前の川が一体となった景観の形成
- 前の川の清掃活動をはじめ、景観資源の維持管理や地域の活力となる催事等の地域活動の推進



前の川と切妻造・妻入のまち並み



切妻造・平入の町家



まち並みの前に流れる前の川

8 小俣地区

1) 区域の概況

小俣地区は、出羽街道の宿場町として、出羽三山への参拝者など多くの人びとが訪れた地区です。戊辰の役で全焼したまち並みは明治初期に復興され、庄屋・旅籠屋などの往時の面影が感じられる家々が今も残っており、籠寄せや二重化粧梁などの特徴が見られます。

「日本国」の麓に位置する登山口として、毎年5月5日には山開きイベントを開催しています。

小俣地区では、集落全体を重点地区に指定します。

2) 景観の特色

【小俣地区の建造物の特徴】

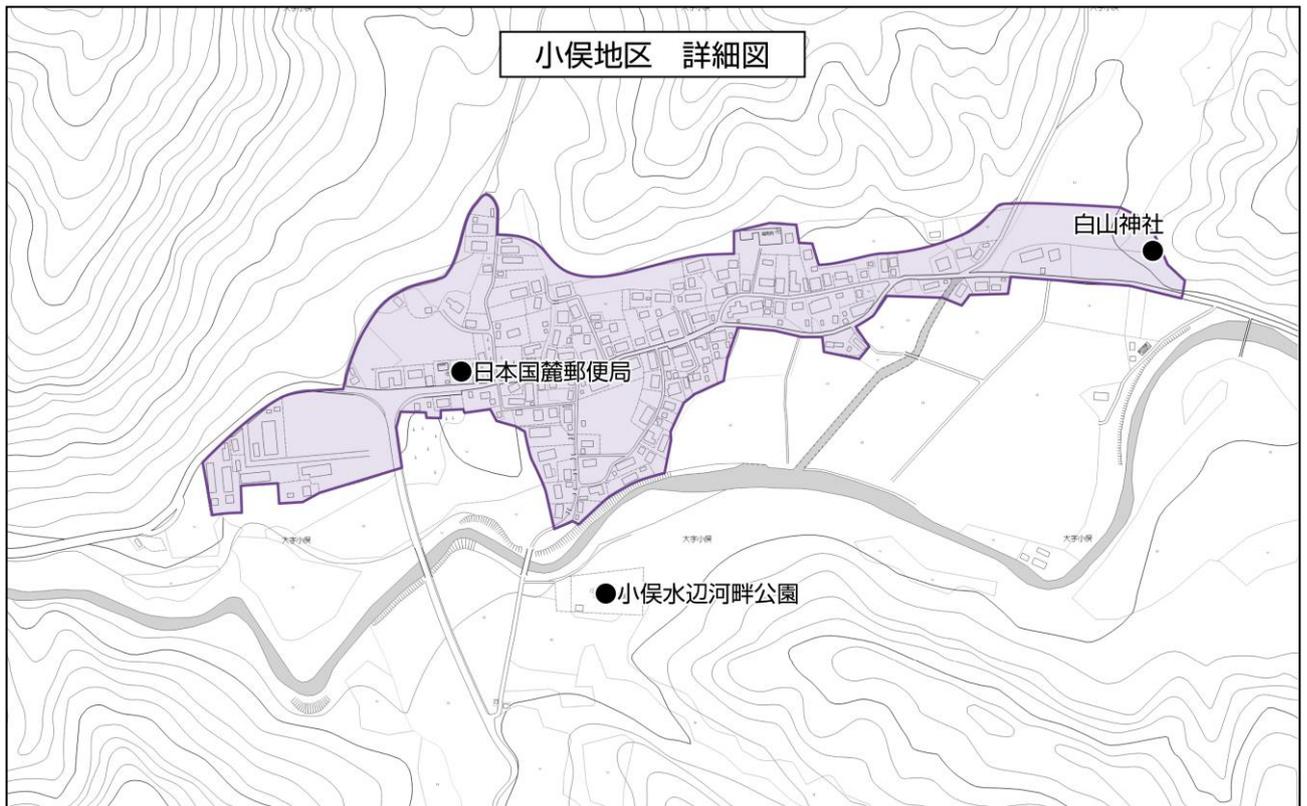
旅籠屋、間口の広い切妻造・平入の町家、籠寄せ、切妻造・妻入の町家、せがい造、板張り、窓付雨戸 など

3) 基本方針

出羽三山詣で賑わった宿場町としての
歴史が感じられる景観の保全・継承

4) 個別方針

- 地区の歴史を感じさせる町家等の歴史的建造物の保全
- 歴史的建造物等を核とした修景等による歴史的まち並みの継承
- 防災的な観点からも安心・安全な景観まちづくり
- まち並みの背景となる日本国の山開き等の地域の活力となる活動やイベントの維持・継続
- 白山神社の大杉などの地区のシンボルとなる貴重な樹木の保全
- 日本国の山道整備や山林景観等の保全等による潤いある景観の形成



まち並みに合った集落入口の看板



小侯地区のまち並み

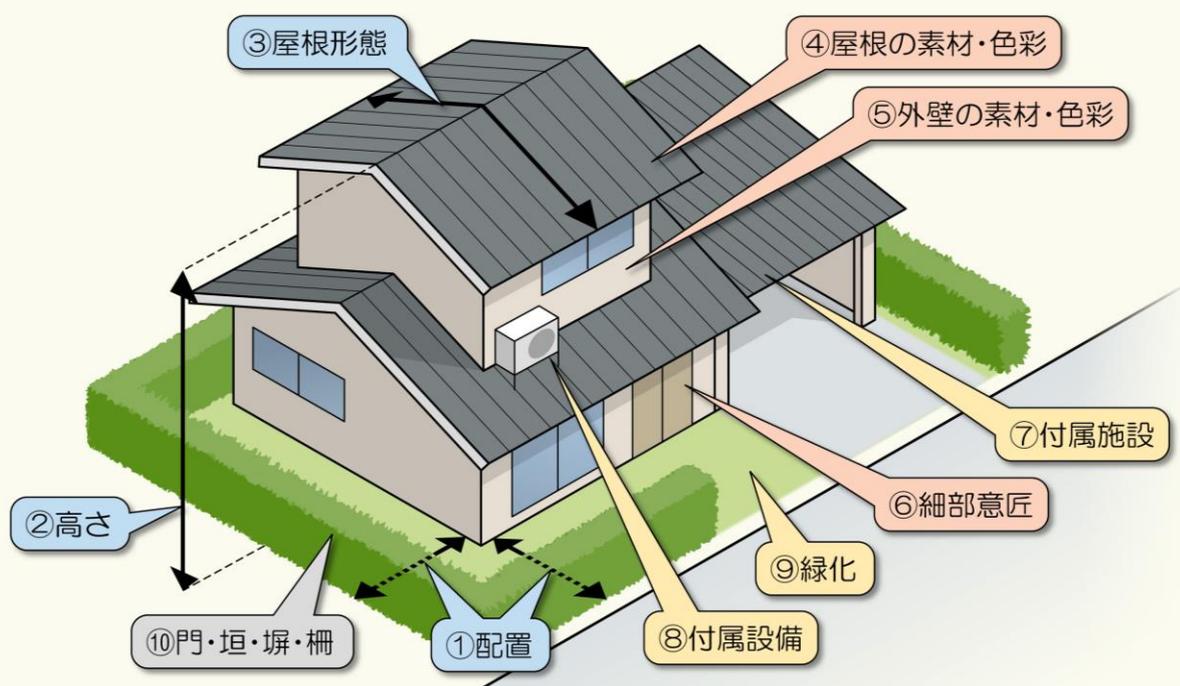


日本国山開きイベントで開放された住宅

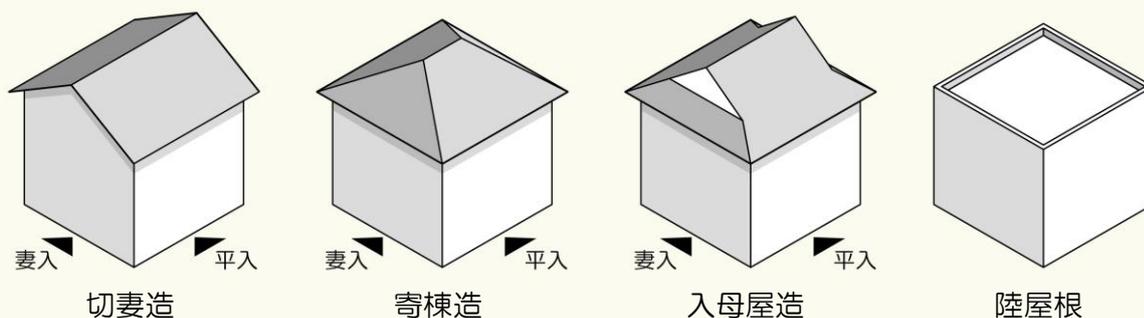


白山神社の大杉

■参考：建築物を構成する各部の名称・様式



- ① 配 置：道路境界からの外壁の後退距離や隣地との間隔など、敷地内における建築物の立地位置
- ② 高 さ：地盤面から建築物の最上端までの高さ（棟飾り等の突起物は含まない）
- ③ 屋 根 形 態：切妻・寄棟・入母屋等の屋根の形式と妻入や平入といった流れの向き（上図は切妻造の平入）



- ④屋根の素材・色彩：茅葺、トタン、レンガ、瓦、スレート等の素材とその色彩
- ⑤外壁の素材・色彩：土壁、板壁、漆喰、タイル、サイディングボード等の素材とその色彩
- ⑥細部意匠：開口部に設ける格子や部材の現しなど、建築物の細部に施す意匠
- ⑦付属施設：車庫や倉庫等の母屋に隣接して設置する建築物
- ⑧付属設備：エアコンの室外機や太陽光パネルなどの屋外に設置する建築設備
- ⑨緑化：敷地内に設ける生垣や植栽等の緑化
- ⑩門・垣・塀・柵：敷地境界に設ける門・垣・塀・柵等の工作物